News -AMCAD



TOPICS：

1．自動オンウェハ パルス IV 測定
2．アナログ・ビームフォーマの測定とモデリング
3．IMS2023@サンディエゴ　御礼と EuMW2023 出展

1．自動オンウェハ パルス IV 測定

自動プローブステーションは、トランジスタや MMIC の特性評価をウェハ上のさまざまな部位で行うための自動テストシーケンスを提供します。

とはいえ、プローブステーションに接続されたすべての測定器を同時に制御しなければならない場合、高度な測定シーケンスを提供するのは面倒です。

IVCAD は、ロードプル、パルス IV、S パラメータ測定用の RF 測定器を制御するためのターンキーソリューションとして使用されるソフトウェアパッケージです。

Sweep Plan メニューは、異なる掃引パラメータ（バイアス、周波数、パワー、インピーダンス、ダイ、温度...）で完全なテストシーケンスを定義することができます。

最後に、ウェハレベルでの完全かつ網羅的なテスト測定レポートを提供します。
MPI 半自動プローブステーションを IVCAD デバイス特性評価ソフトウェアに統合したデモをご覧ください。

詳細は、https://www.youtube.com/watch?v=HLLkb9Sb1jY

２．アナログ・ビームフォーマの測定とモデリング

アナログビームフォーマは、衛星通信、ワイヤレスネットワーク、レーダーシステムなど、さまざまなアプリケーションで使用されています。アクティブアンテナの放射パターンとステアリング角を制御します。

ビームフォーマーは、RF フロントエンドで信号の利得と位相を調整するためにマルチファンクションチップ（MFC）を使用するため、測定する組み合わせの数が指数関数的に増加します。限られた数のビームフォーマーの経路で限られた数の組み合わせを特性評価することは、最終システムに組み込まれたときのビームフォーマーの挙動を予測するには不十分なデータにつながります。
さらに、このようなシステムには、複数のアンテナ、複数のチャネル、複雑な信号処理アルゴリズムが含まれることが多い。

もし、MFC のいくつかの組み合わせの測定値から、アナログ・ビームフォーマの正確な動作モデルを抽出できるとしたらどうでしょうか？

詳細は、https://www.youtube.com/watch?v=zOUzMOJCnBY

３．IMS2023@サンディエゴ　御礼と EuMW2023 出展

ブースにお立ち寄りいただきありがとうございました！
イベント期間中、皆様と交流することができ、大変感謝しております。
私たちは EUROPEAN MICROWAVE WEEK 2023(EuMW2023)ベルリンに参加する予定です！
会期：2023/09/19～22
URL：https://www.eumweek.com/